

平成 29 年度 生活行為向上マネジメント研修会 (事例検討会)

開催案内・参加要項

今年度の事例検討会は 1 回を計画しています。発表をご検討中の方は、ぜひお申込みください。

発表者は受付後、発表に向けてファシリテーターとディスカッションができます。また、聴講される方は、発表の前準備として、事例検討の方法を学ぶいい機会ですので、お申込みください。他分野にまたがった事例をお待ちしております。

1. 研修会の目的

- 1) MTDLP を用いた事例発表を通じて、その使い方を理解する。
- 2) 事例発表聴講を通して
 - ①生活行為に焦点をあてた介入方法を学び、個別対応力を高める。
 - ②他職種等の連携方法を学び、作業療法士としてのマネジメント力を高める。
 - ③具体的な MTDLP の実践に学び継続的な MTDLP の実践に活かす。
- 3) 事例発表することで、自己の介入を客観的に振り返る。
- 4) 事例発表聴講・事例発表することで生涯教育 MTDLP 事例報告の参考とし実践に努める。

2. 開催日程

研修会【事例検討会】

日時：平成 29 年 9 月 17 日（日）9:00～12:30

場所：弘前脳卒中・リハビリテーションセンター（弘前市大字扇町 1 丁目 2 番地 1）

定員：事例発表者 8 名 聴講者 50 名

3. 受講要件

【事例発表者】

- ・OT 協会会員であり、青森県作業療法士会会員の方で、基礎研修（概論・演習）を修了した方が受講できます。
- ・発表者は事前に「事例報告書作成の手引き（生活行為向上マネジメント）」を熟読し、自身の担当患者について、マネジメントを実践してください。実践に際して記入したシート等は、受講日前に提出してください。

※詳細は<6. 発表方法について>をご覧ください。

【聴講者】

- ・OT協会会員であり、青森県作業療法士会会員の方が受講できます。
聞いてみたいこと、実践で困っていることなどを討論できます。

4. 研修会内容

2グループに分けて行います。 ※受講者数によって、変更になる場合があります。

時 間	内 容	
8:40～ 9:00	受 付	
9:00～ 9:45 (45分)	<グループ1> 発表者1 マネジメント実践の発表・討論	<グループ2> 発表者1 マネジメント実践の発表・討論
9:45～10:30 (45分)	<グループ1> 発表者2 マネジメント実践の発表・討論	<グループ2> 発表者2 マネジメント実践の発表・討論
休 憩 (10分)		
10:40～11:25 (45分)	<グループ1> 発表者3 マネジメント実践の発表・討論	<グループ2> 発表者3 マネジメント実践の発表・討論
11:25～12:10 (45分)	<グループ1> 発表者4 マネジメント実践の発表・討論	<グループ2> 発表者4 マネジメント実践の発表・討論
12:10～12:30 (20分)	まとめ	

<講師>

生活行為向上マネジメント指導者

弘前脳卒中・リハビリテーションセンター 今井 寛人

弘前脳卒中・リハビリテーションセンター 金谷 圭子

ファシリテーター

介護老人保健施設とわだ 菩提寺 玲子

東北メディカル学院 中川 美雪

アドバイザー

八戸在宅クリニック 阿部三知代

東北メディカル学院 中居真紀子

5. 参加申し込み

1) 申し込み方法

別紙「生活行為向上マネジメント研修会 事例検討会 参加申込書」ファイルに必要事項を記入し、電子メールでお申し込みください。ファイル名はご自身の氏名にしてください。

申込先：青森県作業療法士会 生活行為向上マネジメント推進小委員会 金谷圭子

<電子メール> mtdlp01@aomoriot.org

件 名：MTDLP 研修会参加申込

2) 申し込み締め切り日

受講日の1週間前

※締切日前に定員超過になった場合、受講できない方にはご連絡いたします。

3) 参加費

【事例発表者】2,000円 【聴講者】1,000円

※参加費は当日に受付でお支払いください。

なお、受付時には、OT協会会員証、青森県士会会員証をご提示ください。

6. 発表方法について

生活行為向上マネジメントの実践について、事例報告登録に必要なシート等を用いて発表していただき、それに基づいて討論します。そのため、発表者は、事例報告登録と同様に準備し、シート等を受講日の1週間前までに提出してください。提出いただいたシート等は参加者へ資料として配布いたします。

発表は、事前に提出されたシート等を使用しながら行います。発表時間は10～15分間を目安としてください。

事例紹介は、県学会の抄録の作成手順に沿って作成することを推奨します。青森県作業療法士会HPの平成29年度研修会学会をクリックし、第30回青森県作業療法学会の抄録フォーマットを参照ください。

本文小見出し作成【 】で囲み、【報告の目的】【事例紹介】【作業療法評価】【介入の基本方針】【作業療法実施計画】【介入経過】【結果】【考察】をシートの紹介とともに、順序立てて作成してください。字数に関しては、規定はしませんが、発表時間に収まる程度、A41～2枚程度に収まるように作成してください。

資料は、以下の通りです。

事例登録に必要なシート一式

- ① 一般情報シート
- ② マネジメントシート
- ③ 生活行為向上課題分析シート
- ④ 社会資源情報シート
- ⑤ 生活行為申し送り表

7. 同意書の提出について

発表に際しては、担当患者からの同意が必要です。署名をもらった同意書については、そのコピーを受講日当日に持参し提出してください。同意書の原本は受講者が保管して下さい。なお、この同意書は事例報告登録時にも使用します。

8. OT 協会生涯教育制度との対応について

【OT 協会生涯教育制度＜現職者共通研修・事例報告＞との対応】

本研修会は、OT 協会生涯教育制度＜現職者共通研修・事例報告＞に対応し、本研修会での事例発表を現職者共通研修・事例報告として読み替えすることが可能です。読み替えを希望される方は、参加申込書の問い合わせ事項欄に記入の上、お知らせください。

研修会当日は、生涯教育手帳をご持参ください。

9. 修了証について

OT 協会会員であり、青森県作業療法士会会員の方で、生活行為向上マネジメント基礎研修・実践者研修を修了した方については、後日、OT 協会より「生活行為向上マネジメント研修修了証」が発行されます。

10. 問い合わせ先

青森県作業療法士会 生活行為向上マネジメント推進小委員会 金谷圭子

〒036-8104 弘前市大字扇町1丁目2-1

弘前脳卒中・リハビリテーションセンター内

TEL : 0172-28-8220 FAX : 0172-27-9113

電子メール : mtdlp01@aomoriot.org

※お問い合わせはできるだけ電子メールをご利用ください。